

Executive Cotton Update

U.S. Macroeconomic Indicators &
the Cotton Supply Chain



February 2025

www.cottoninc.com

マクロ経済概観: 政策に関する不確実性が見通しの不透明要因となっていると考えられるが、米国経済に関する最近のデータでは、2025 年年初の労働市場、個人消費、国内総生産 (GDP) は堅調であったことが示されている。

国際通貨基金 (IMF) は 1 月公表の世界経済見通しで GDP 成長率予測を上方修正した。世界経済成長率を 2025 年、2026 年ともに 3.3% と予測している。前回の見通し (2024 年 10 月公表) では 2025 年は 3.2%、2026 年は 3.3% であった。2000~2019 年の平均成長率は 3.7% である。

IMF の世界経済の GDP 成長率予測は比較的安定しているため、ぼやけてしまっているが、各国・地域レベルの成長率予測では修正方向に相違が見られる。米国経済は依然予想を上回る堅調さで推移していることから、成長率予測は上方修正された (2025 年は前回 2.2% から 0.5 ポイント上昇の 2.7%、2026 年は前回 2.0% から 0.1 ポイント上昇の 2.1%)。米国連邦準備制度理事会 (FRB) は米国実質 GDP 成長率を 2025 年 2.1%、2026 年 2.0% と見通している。米商務省経済分析局 (BEA、GDP 推計担当局) は先ごろ、2024 年 (暦年) 通年の GDP 推定値 (一次速報値) を公表した。2024 年通年の成長率は前年比 2.8% と推定され、2023 年通年の 2.9% (BEA 推定値) とほぼ同じ水準である。

IMF は中国の GDP 成長率も上方修正した (2025 年 0.1 ポイント引き上げ 4.6%、2026 年 0.4 ポイント引き上げ 4.5%)。それとは対照的に欧州の GDP 成長率は下方修正された。IMF はユーロ圏の 2025 年、2026 年の成長率をそれぞれ 0.2 ポイント (1.0% へ)、0.1 ポイント (1.4% へ) 引き下げている。

米国では堅調な労働市場が消費支出を下支えし経済成長を促進している。米国の 2024 年年末商戦期の消費支出は予想を上回った (全米小売業協会 (NRF) によると年末商戦期売上高 (推定値) は前年比 4.0% 増。予想では 2.5~3.5% 増)。感謝祭が例年より遅いタイミングであったため昨年の年末商戦期は通常より短かったにもかかわらず予想を上回った。消費者は依然として物価高に悩まされてはいるものの、失業率は低水準で推移しており賃金の伸び率は 2023 年後半以降インフレ率を上回っている。

雇用: 1 月の米国新規雇用者数は 14 万 3,000 人であった。過去 2 カ月 11 月と 12 月の新規雇用者数は上方修正された (11 月は 4 万 9,000 人増の 26 万 1,000 人、12 月は 5 万 1,000 人増の 30 万 7,000 人)。

失業率は 4.1% から 4.0% へと僅かに低下した。失業率は 2023 年以降緩やかな上昇傾向にあるものの、2024 年 5 月以降 4.0~4.2% の間で推移しており依然歴史的な低水準にとどまっている。

1 月の賃金は前年比 4.2% 増であった。賃金上昇率は昨年 3 月以降 4.0~4.2% の間で推移している。このところの賃金の伸びは 2021~2023 年より鈍化しているが、金融危機からパンデミック発生までの期間の水準は上回っている。また、インフレ率よりも高い伸びとなっている (12 月の総合消費者物価指数 (CPI) は前年比 2.9% 上昇)。2023 年前半以降、賃金上昇率はインフレ率を上回って推移しており、過去 7 カ月においては、1% 以上上回っている。

消費者信頼感指数と消費支出: 全国産業審議会による 1 月の消費者信頼感指数は低下し 2 カ月連続の低下となった (12 月は 3.3 ポイント低下の 109.5、1 月は 5.4 ポイント低下の 104.1)。この低下により指数は 2021 年第 3 四半期から続くレンジ 95~115 の中央値を下回った。

12 月度の消費支出総額は前月比で 0.4% 増、前年比では 3.1% 増となった。消費支出総額の伸びは年後半加速した。9~12 月の消費支出は月平均で 0.4% 増、1~8 月の伸びはその半分ほどであった。

12 月度の衣料品支出は前月比で 0.3% 増、前年比では 1.7% 増となった。衣料品支出も年後半伸びた。9~12 月の衣料品支出は月平均で 0.8% 増、1~8 月は月平均 0.2% 減であった。

消費者物価と輸入データ: 衣料品小売価格水準を示す衣料品 CPI の 12 月度の前月比は 0.2% 上昇、前年比では 1.4% 上昇した。現在の水準は 2000 年代初頭以降で最高水準となる。

12 月の綿リッチ製品の平均輸入価格 (平方米換算当りドル) は前月比、前年比ともに小幅な上昇となった (前月比では 3.62 ドルから 3.68 ドルへ、前年比では 3.64 ドルから 3.68 ドルへ、季節調整値)。輸入量は年末近くに増加し 2024 年後半の綿リッチ製品輸入量は年前半の平均輸入量比で 10% 増となった (全て季節調整値)。

U.S. Macroeconomic & Cotton Supply Chain Charts

Macroeconomic Indicators		Spending & Sourcing		Textiles		Currencies & Cotton	
GDP Growth	Consumer Conf.	Consumer Prices	Apparel Imports	Weighted Index	Europe		
Interest Rates	Housing	Consumer Spending	U.S. Textile Production	Asia	Fiber Prices		
ISM Indices	Employment	Inventory/Sales	U.S. Textile Exports	The Americas			
Leading Indicators	Income & Savings		Polyester PPI				

Executive Cotton Update

U.S. Macroeconomic Indicators & Cotton Prices
2日 2025



'マクロ経済データ 四半期統計

	近年平均				直近四半期			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	Q2 : 2024	Q3 : 2024	Q4 : 2024		
実質国内総生産 (GDP)成長	2.9%	2.8%	3.1%	3.1%	3.0%	3.1%	2.3%	四半期対比、%変化	米国商務省

1	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	11日	12日	1日		
ISM 製造業景気指数	52.4	48.4	48.4	49.5	48.4	49.2	50.9	指数	Institute for Supply Management
ISM 非製造業景気指数	55.5	52.4	53.5	53.1	52.5	54.0	52.8	指数	Institute for Supply Management
消費者態度 (信頼度) 指数	105.2	103.9	106.8	108.8	112.8	109.5	104.1	指数	全米産業審議会
非農業部門雇用推移	117.3	168.3	177.7	237.0	261.0	307.0	143.0	雇用の増減、1, 0 0 0 職単位	労働統計局
完全失業率	5.0%	4.1%	4.1%	4.1%	4.2%	4.1%	4.0%	率	労働統計局
米国金利									
フェデラル・ファンド	2.5%	5.1%	4.8%	4.5%	4.6%	4.5%	4.3%	金利	米連邦準備理事会
10年物短期国債	2.7%	4.3%	4.2%	4.5%	4.4%	4.4%	4.6%	金利	米連邦準備理事会

12	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	10日	11日	12日		
景気先行指数	110.2	102.5	101.7	101.7	101.7	101.7	101.6	指数	全米産業審議会
住宅着工戸数	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.5	年間ベース、100万戸	米国商務省
中古住宅販売戸数	5.0	4.1	4.0	4.1	4.0	4.2	4.2	年間ベース、100万戸	全米不動産業協会

月間統計 12日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	10日	11日	12日		
米国工業生産指数	100.5	102.6	102.6	102.5	102.6	102.9	103.2	指数、2002年=100	米連邦準備理事会
ポリエステル繊維生産者価格指数	136.8	153.4	155.3	154.7	154.7	154.7	154.7	指数、2003年12月=10	労働統計局

月間統計 11日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	9日	10日	11日		
米国の綿糸輸出	3.0	1.8	1.9	1.8	1.9	1.9	1.7	480ポンド換算 (季節調整)	USDA

月間統計 12日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	10日	11日	12日		
米国紡績・在庫/出荷比率	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	比率	米国商務省

小売統計

月間統計 12日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	10日	11日	12日		
米国実質消費者支出									
全品目及びサービス	3.0%	2.8%	3.1%	3.2%	3.2%	3.2%	3.1%	前年対比、%変化	米国商務省
衣料品	5.4%	2.3%	2.2%	2.8%	3.5%	3.1%	1.7%	前年対比、%変化	米国商務省
消費者物価指数									
総合	4.2%	2.9%	2.6%	2.8%	2.6%	2.7%	2.9%	前年対比、%変化	労働統計局
衣料品	1.3%	0.8%	1.2%	1.3%	0.2%	1.3%	1.4%	前年対比、%変化	労働統計局

月間統計 11日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	9日	10日	11日		
小売業・在庫/販売比率									
衣料品店及び衣料品・アクセサリ店	2.6	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	比率	米国商務省
百貨店	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	比率	米国商務省

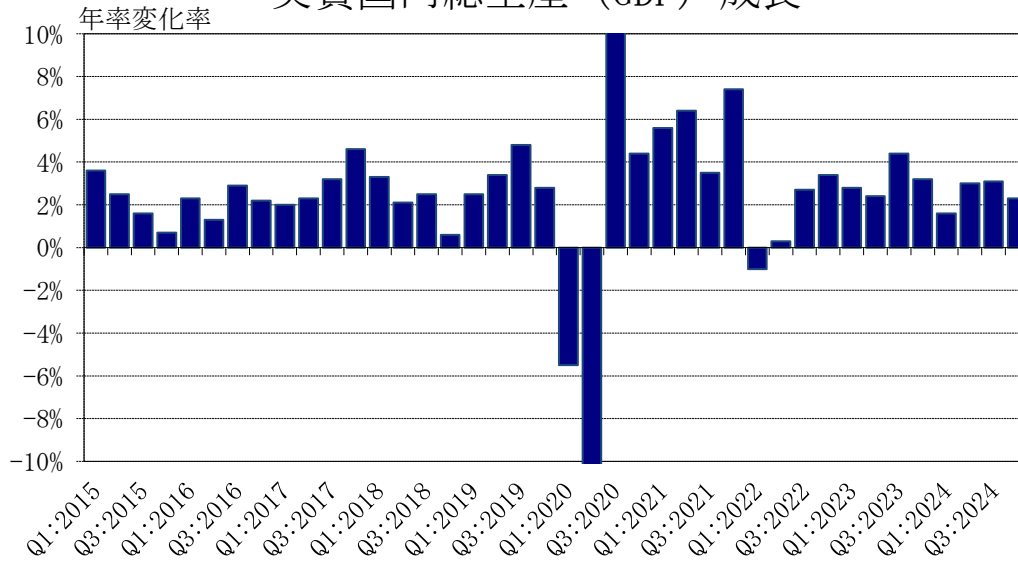
Executive Cotton Update

毎日の綿花価格と通貨データ
2日 2025



日足綿花価格	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	11日	12日	1日		
NY期近物相場	85.9	75.3	69.5	68.8	70.2	69.4	67.5	セント/ポンド	ICE
A-インデックス	96.5	85.3	80.8	79.7	81.5	79.9	78.2	セント/ポンド	Cotlook
日足為替統計	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	11日	12日	1日		
貿易加重ドル指数	119.33	121.89	125.00	126.93	125.02	126.93	128.86	Index, January 1997=100	Federal Reserve
アジア通貨									
中国人民元	6.87	7.02	7.17	7.25	7.16	7.26	7.33	中国人民元/米ドル	Reuters
インド・ルピー	78.78	81.91	84.45	84.93	84.38	84.70	85.72	インド・ルピー/米ドル	Reuters
日本円	128.51	141.85	149.78	153.59	152.97	149.89	157.93	日本円/米ドル	Reuters
パキスタン・ルピー	218.81	256.22	278.26	278.15	277.93	277.93	278.60	パキスタン・ルピー/米ドル	Reuters
北米&南米通貨									
ブラジル・レアル	5.24	5.19	5.75	5.94	5.68	6.06	6.06	ブラジル・レアル/米ドル	Reuters
カナダ・ドル	1.32	1.34	1.39	1.41	1.39	1.41	1.43	カナダ・ドル/米ドル	Reuters
メキシコ・ペソ	19.62	18.79	19.82	20.12	19.80	20.23	20.32	メキシコ・ペソ/米ドル	Reuters
ヨーロッパ通貨									
英国ポンド	0.78	0.80	0.78	0.78	0.77	0.78	0.80	英国ポンド/米ドル	Reuters
ユーロ	0.91	0.94	0.93	0.95	0.92	0.95	0.96	ユーロ/米ドル	Reuters
スイス・フラン	0.92	0.91	0.87	0.89	0.87	0.88	0.91	スイス・フラン/米ドル	Reuters
トルコ・リラ	18.20	24.85	34.36	34.80	34.25	34.80	35.34	トルコ・リラ/米ドル	Reuters

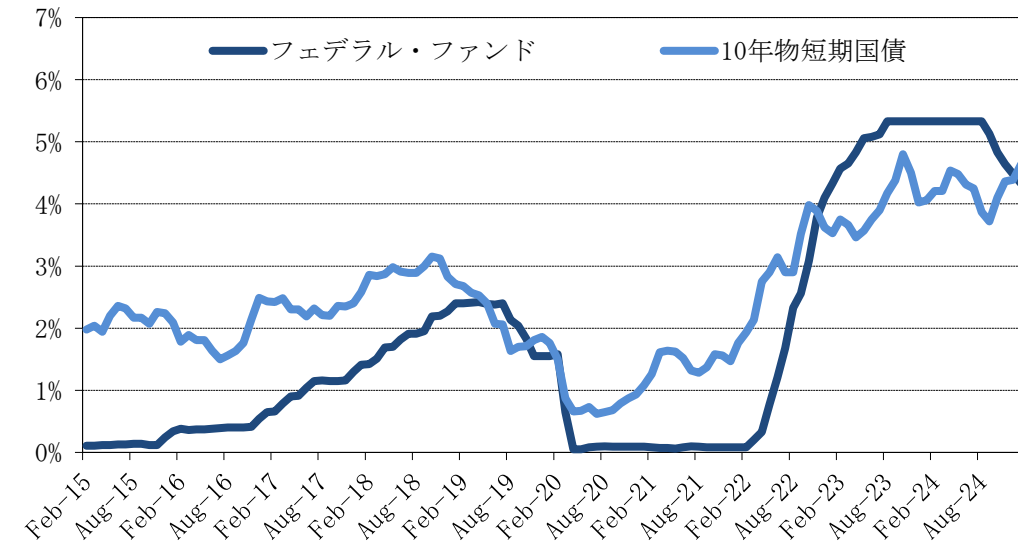
実質国内総生産（GDP）成長



出所：米国商務省

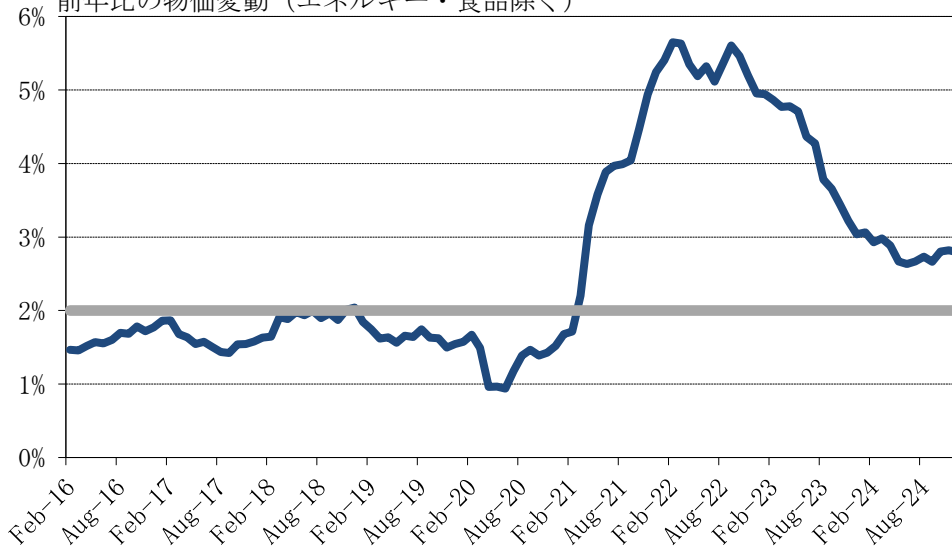
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国金利



出所：米国商務省

米国インフレ率 - FRBが政策目標とするコアPCE価格指数 前年比の物価変動 (エネルギー・食品除く)

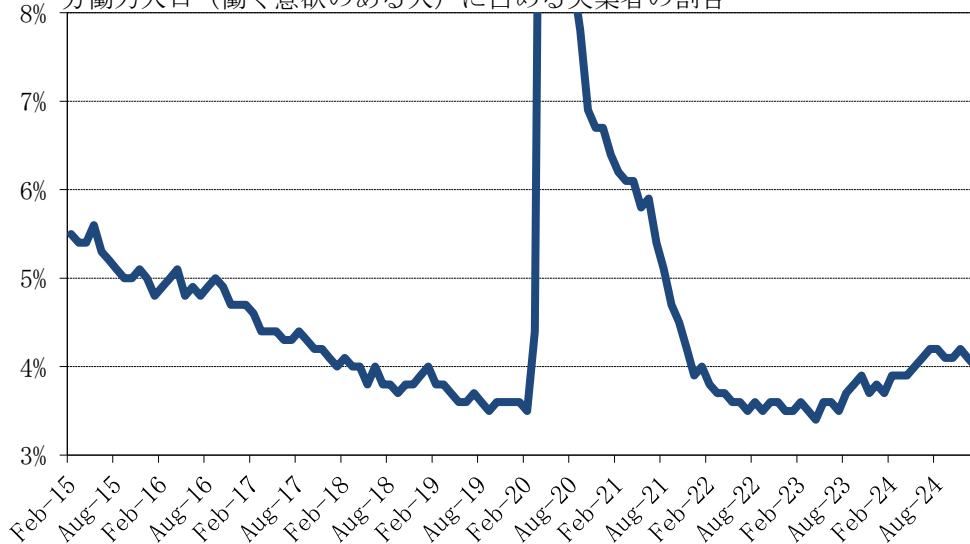


出所：米連邦準備制度理事会

注：米連邦準備制度理事会 (FRB) のインフレ率目標は2%

完全失業率

労働力人口 (働く意欲のある人) に占める失業者の割合

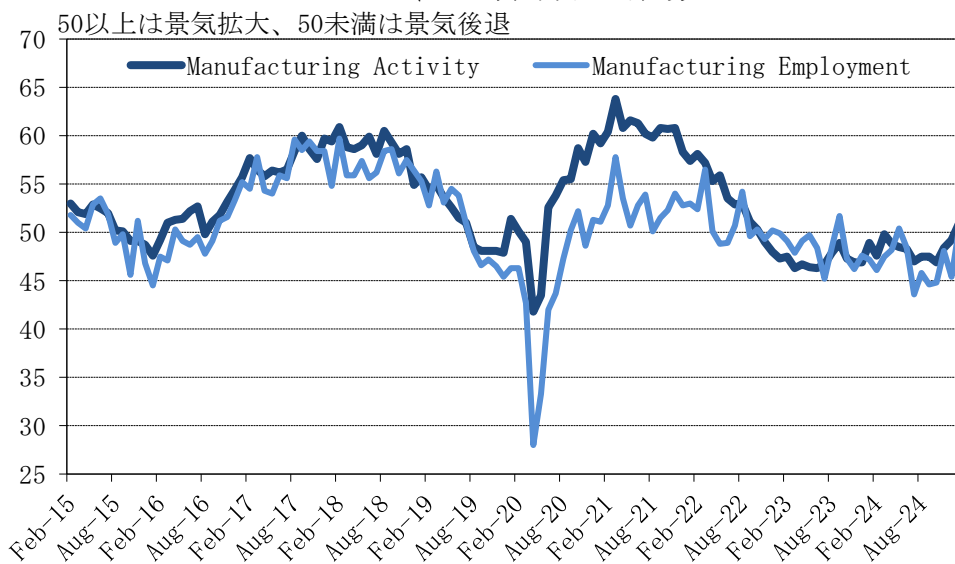


出所：米国労働統計局

注：FRBは物価の安定だけでなく、持続可能な雇用最大化の責務を負う。

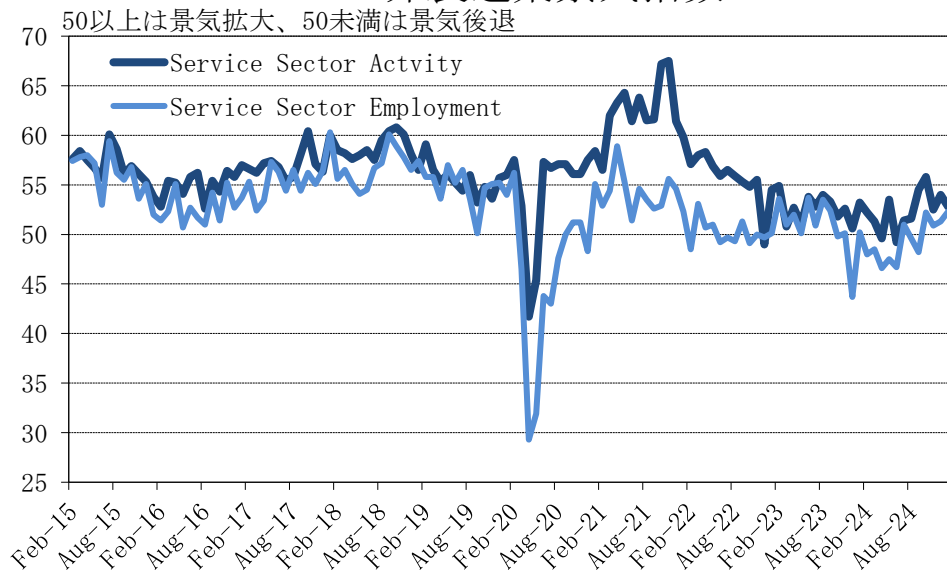
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

ISM 製造業景気指数



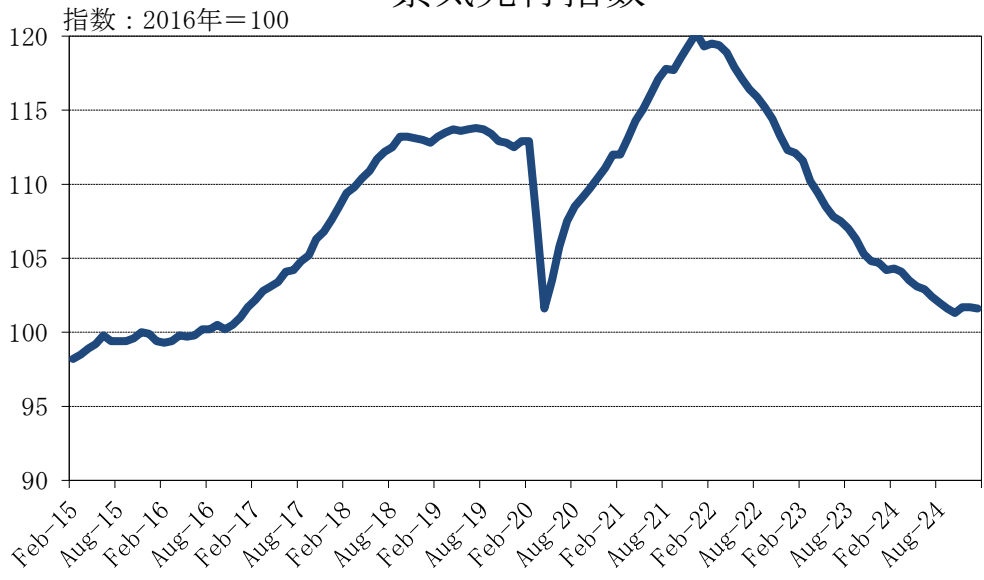
出所：全米供給管理協会（ISM）

ISM 非製造業景気指数



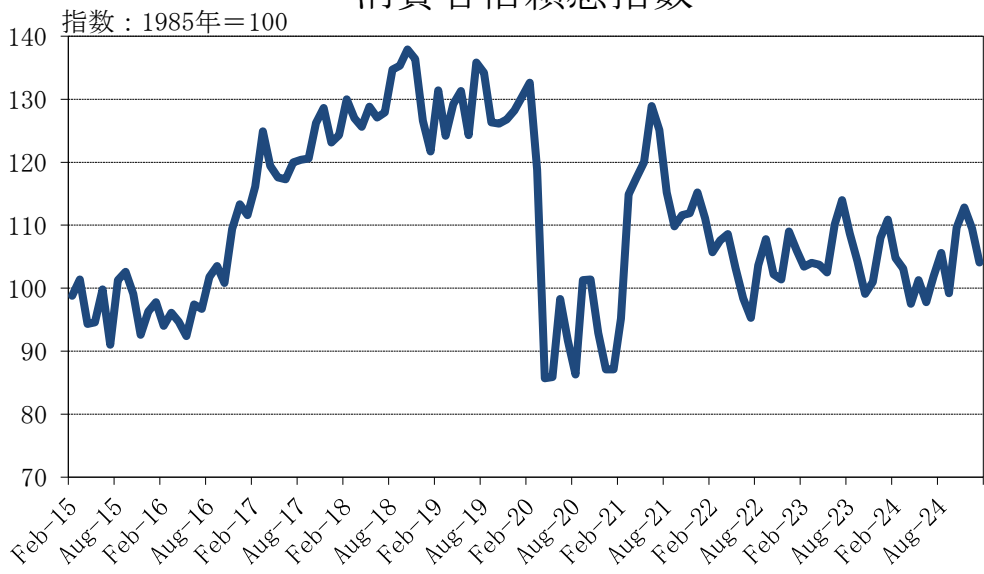
出所：全米供給管理協会（ISM）

景気先行指数



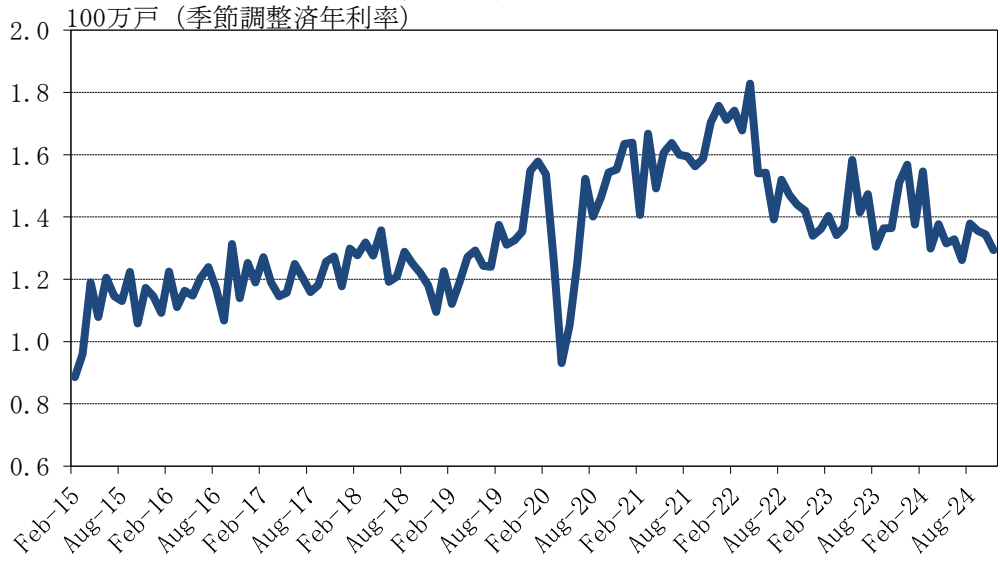
出所：全米産業審議会

消費者信頼感指数



出所：全米産業審議会

住宅着工戸数



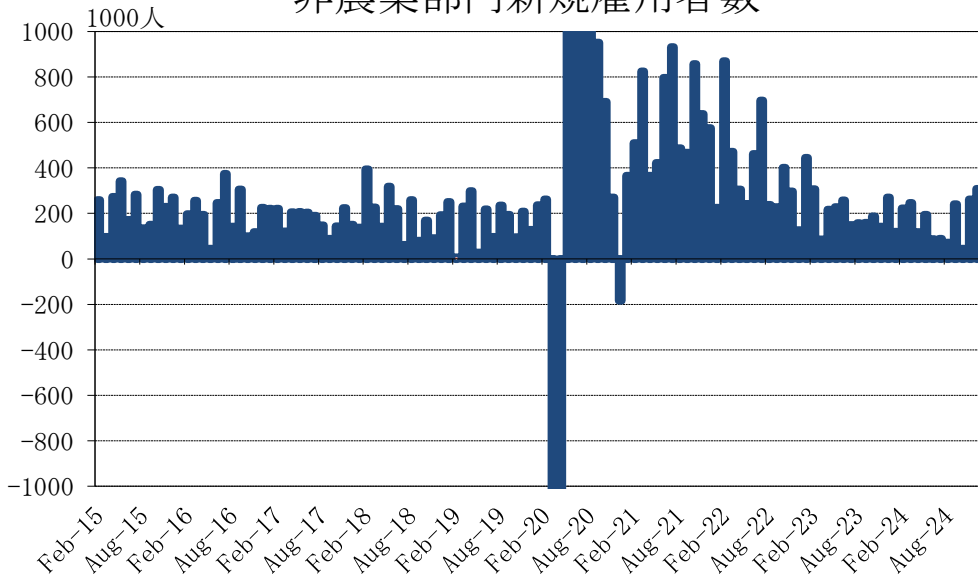
出所：米国商務省

中古住宅販売戸数



出所：米国商務省

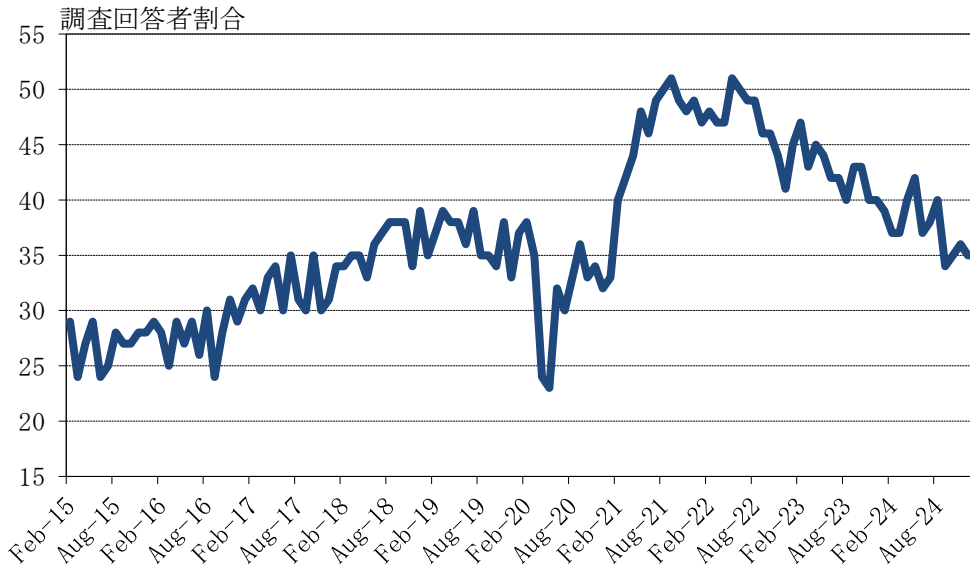
非農業部門新規雇用者数



出所：米国労働統計局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

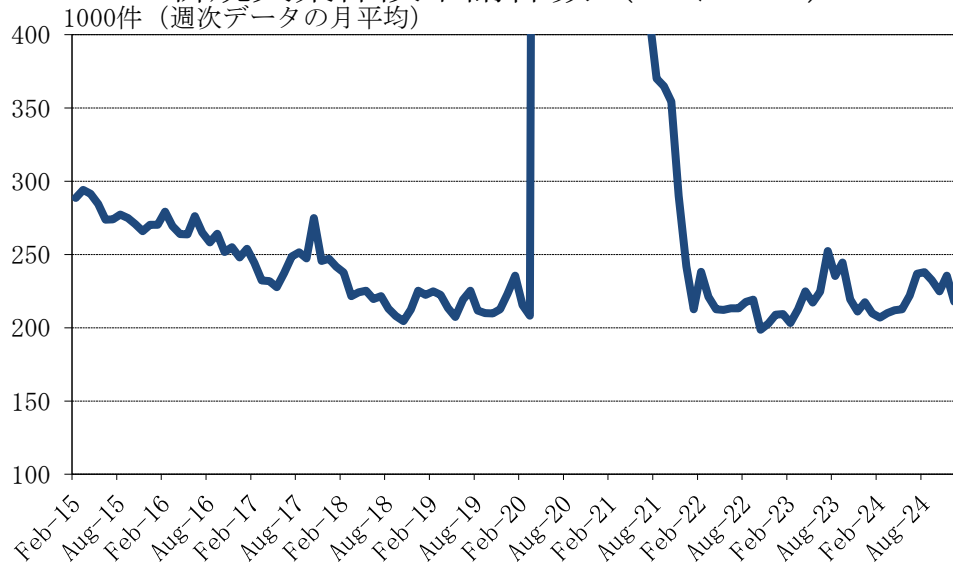
求人が埋まらなかった企業の割合



出所：全米独立企業連盟（NFIB）

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

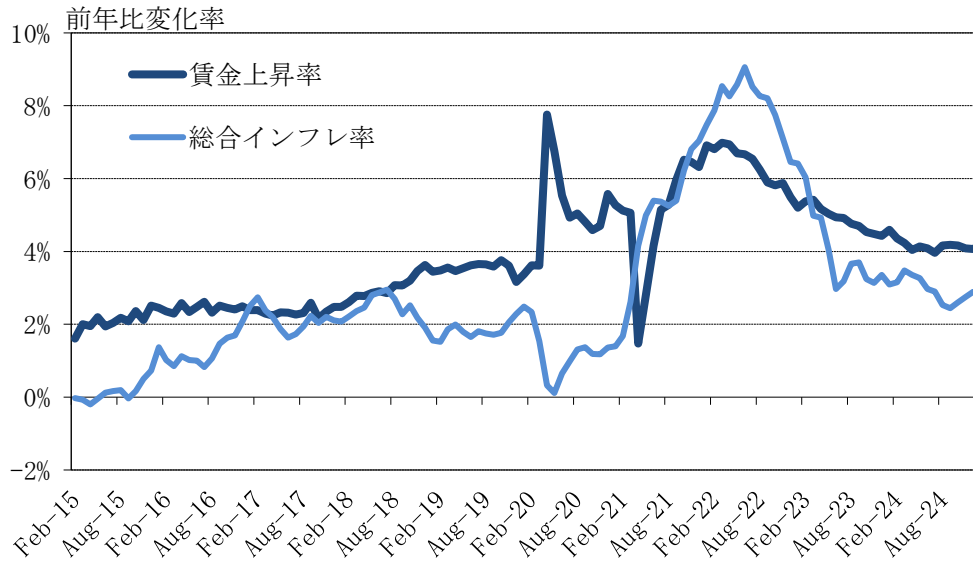
新規失業保険申請件数（レイオフ）



出所：米国労働省

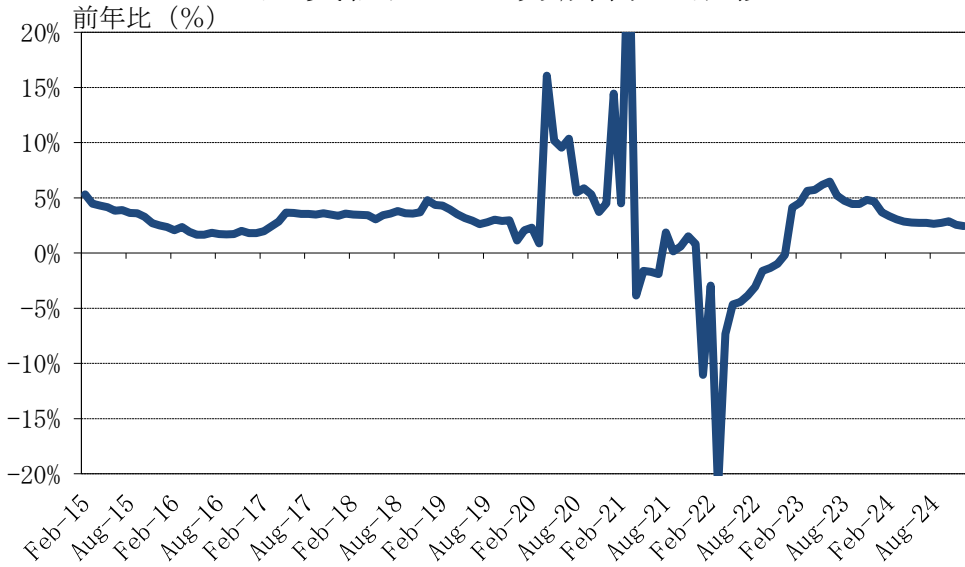
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国賃金上昇率及びインフレ率（総合消費者物価指数（CPI））



出所：米国労働統計局

実質個人可処分所得の推移



出所：米国経済分析局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

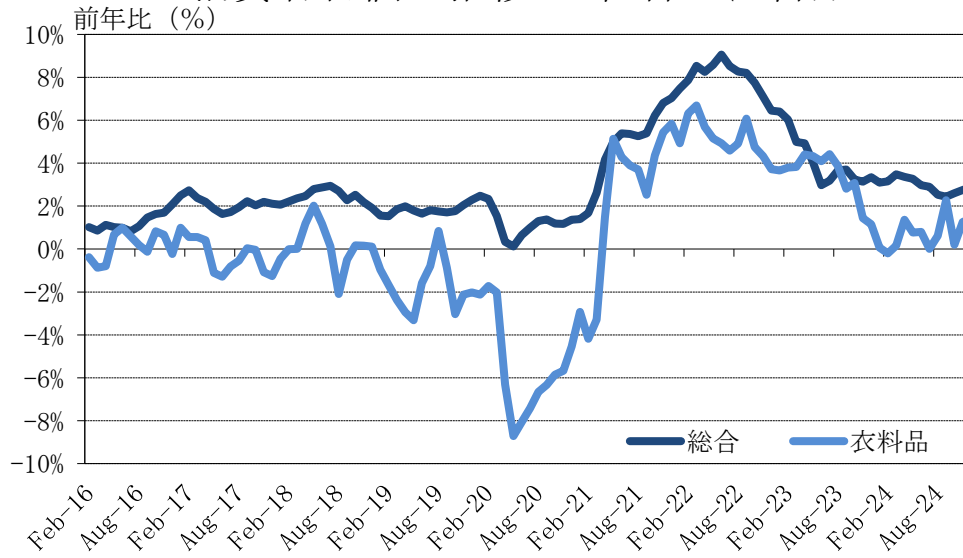
貯蓄率



出所：米国労働統計局

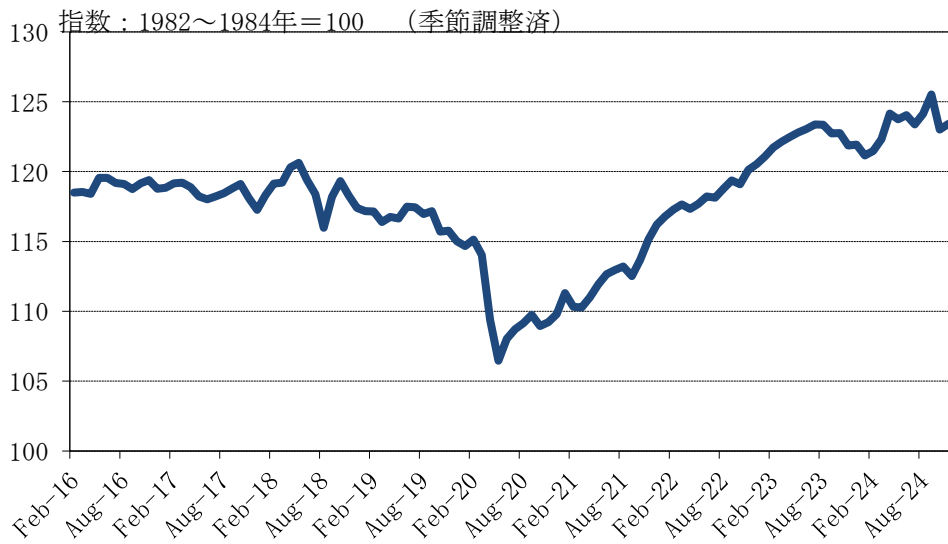
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

消費者物価の推移 - 総合&衣料品



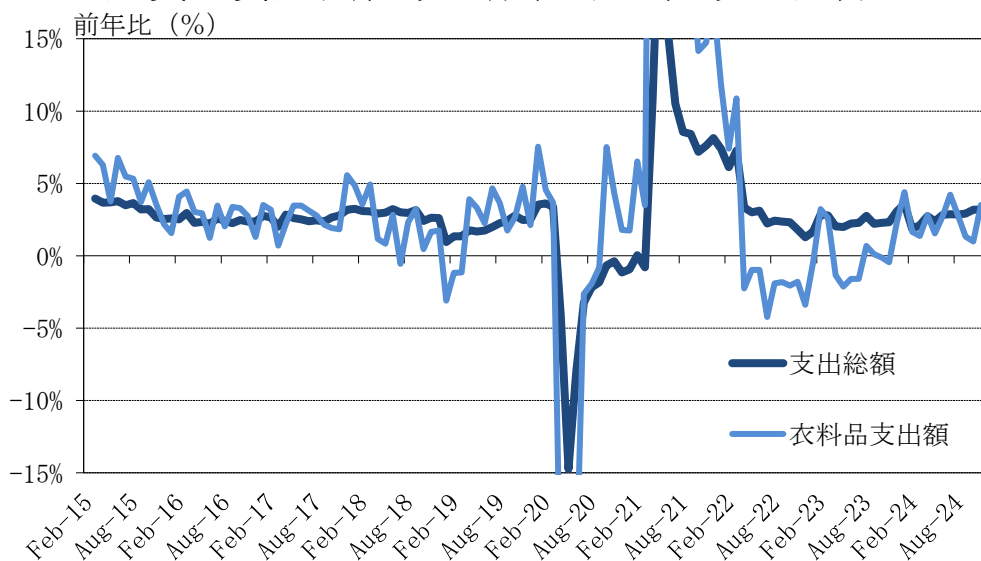
出所：米国労働統計局

米国衣料品消費者物価指数



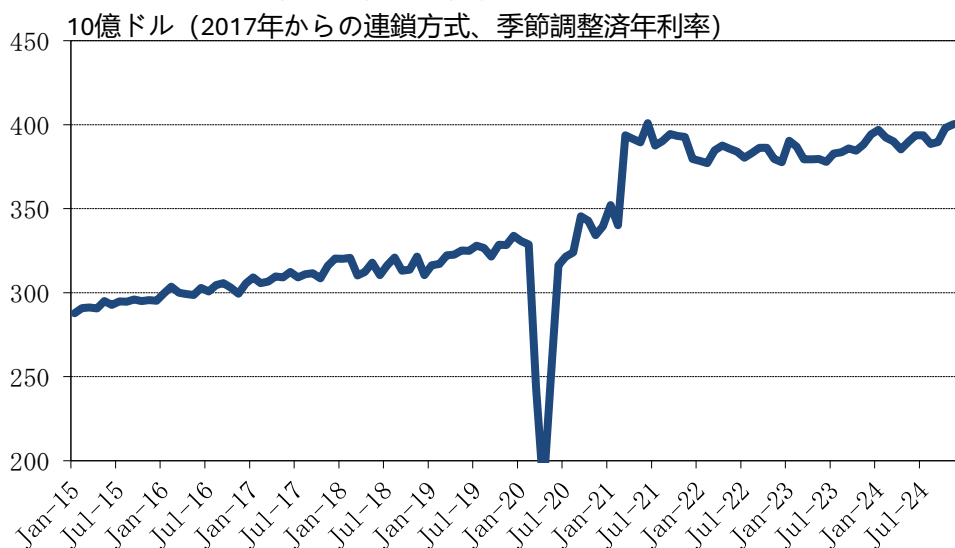
出所：米国労働統計局

実質消費支出総額の成長率－総額&衣料品



注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

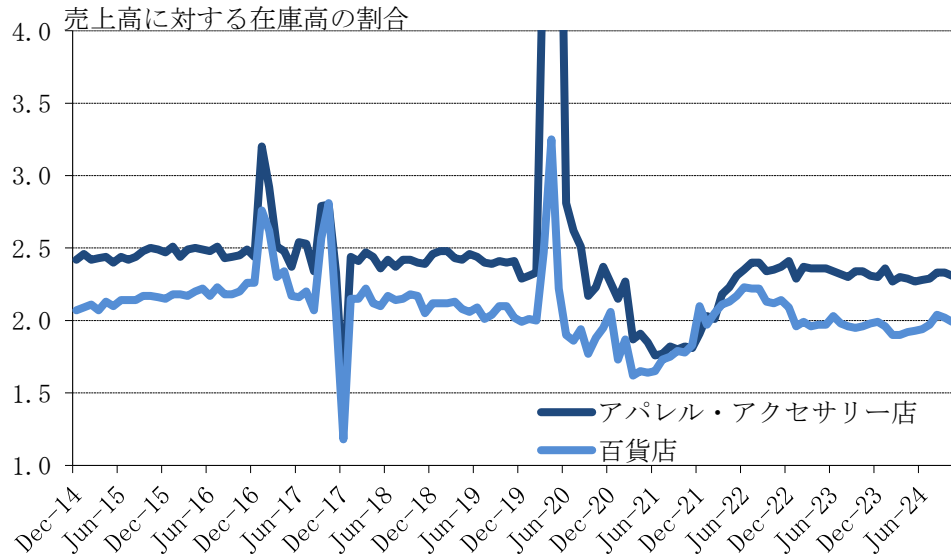
米国実質消費支出 衣料品



出所：米国経済分析局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米國小売業の在庫／販売比率



出所：米国商務省

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国衣料品卸業の在庫／販売比率



出所：米国商務省

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国綿リッチ製品輸入量



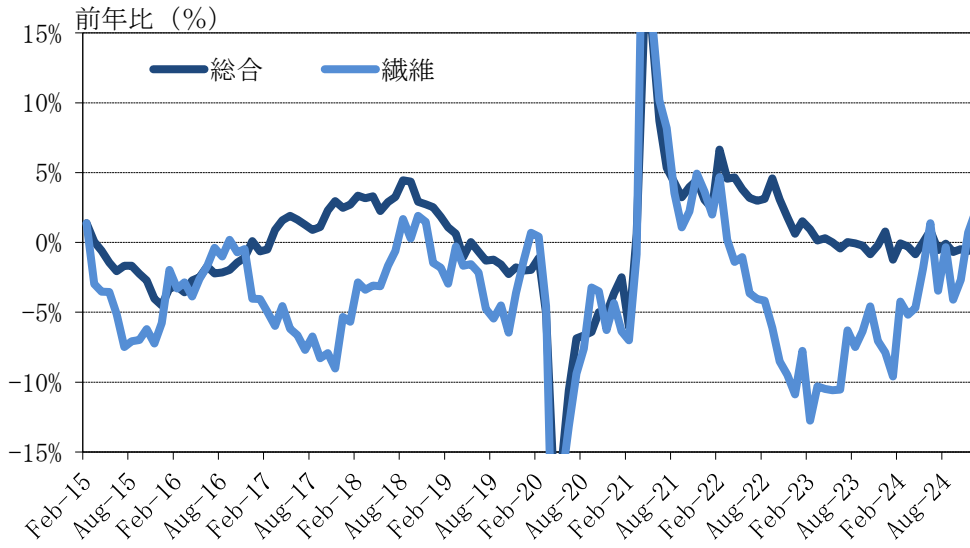
出所：OTEXA (コットンインコーポレイテッドによる季節変動調整済)

米国綿リッチ製品平均輸入価格



出所：OTEXA (コットンインコーポレイテッドによる季節変動調整済)

米国工業生産指数—総合及び繊維



注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国紡績の在庫／出荷比率



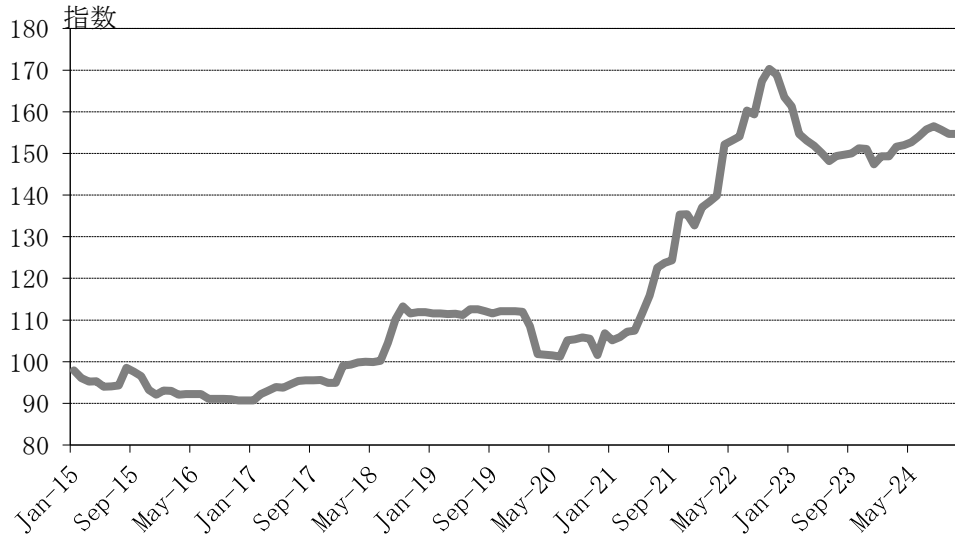
出所：米連邦準備制度理事会

米国の綿糸と綿生地の輸出額



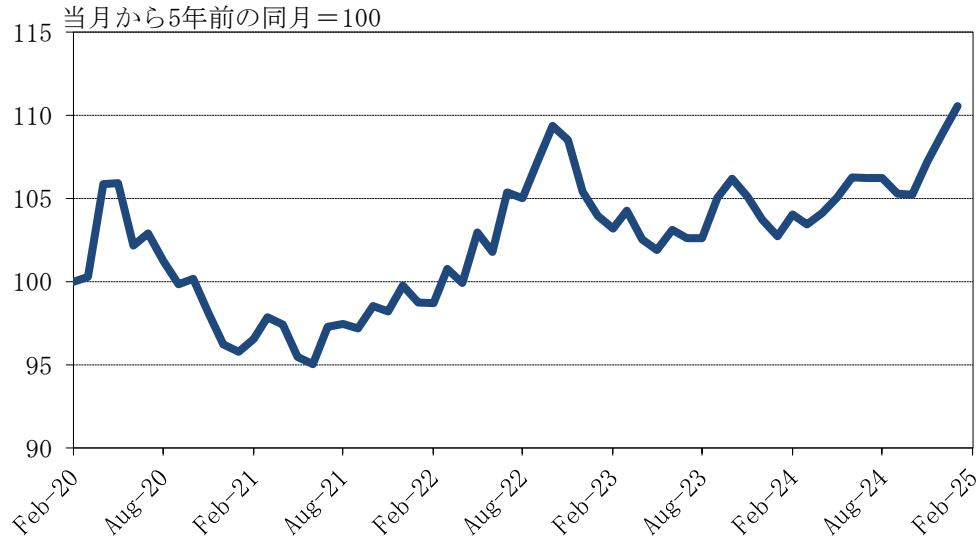
出所：米国農務省 (USDA)

ポリエステル繊維生産者価格指数



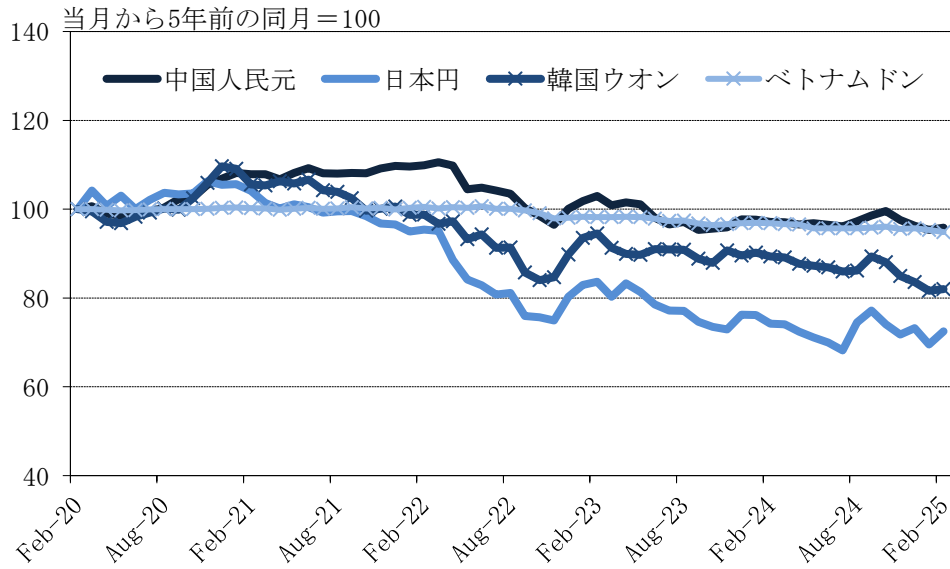
出所：米国労働統計局

貿易加重米ドル指数



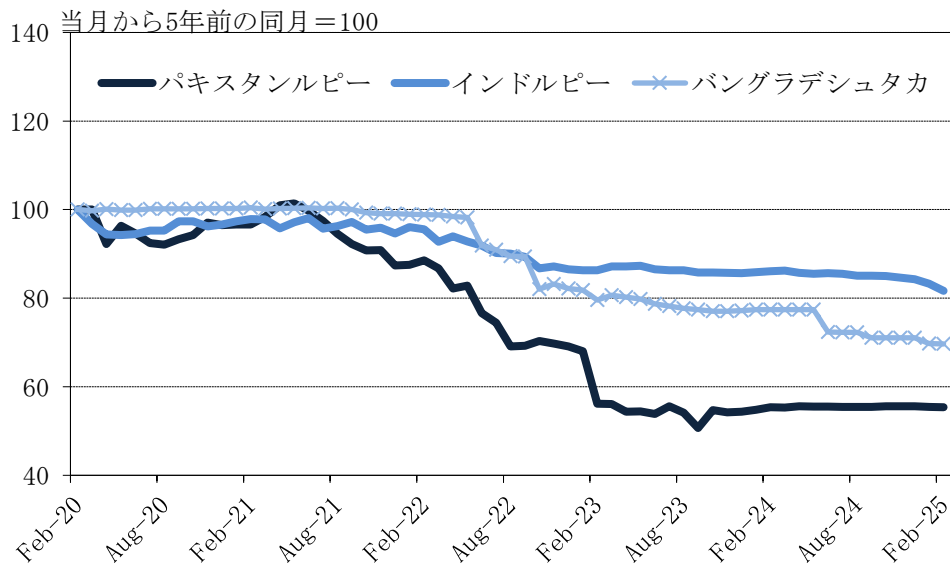
出所：米連邦準備制度理事会

東アジア通貨の対米ドル指標



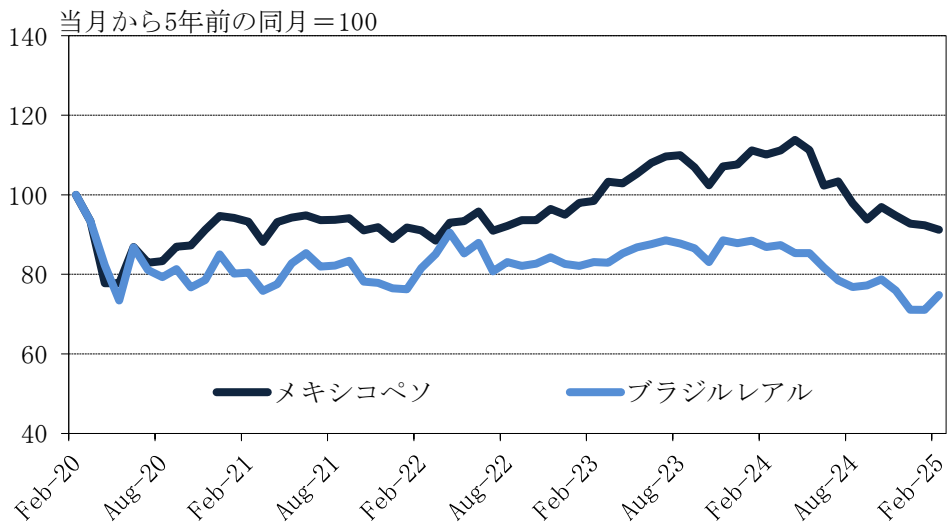
出所：ロイター

南アジア通貨の対米ドル指標



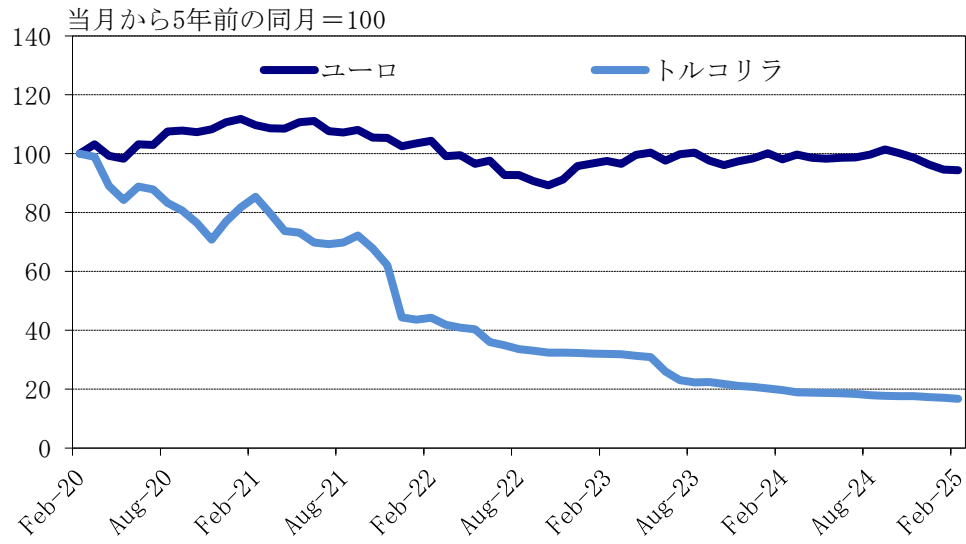
出所：ロイター

北米&南米通貨の対米ドル指標



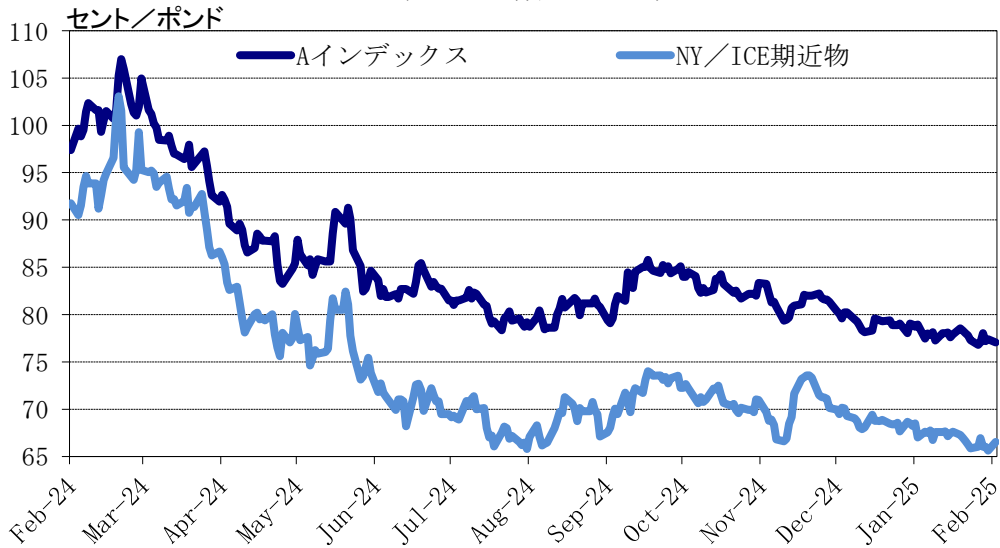
出所：ロイター

欧州諸国通貨の対米ドル指標



出所：ロイター

日足綿花価格（一年）



出所：コットン・アウトルック及びロイター

注：綿花の供給、需要、相場の詳細については、[経済月報をご覧ください。](#)

目次